

指定管理業務運営状況評価表（所管課記入用）

所 管 課	にぎわい観光課
評 価 日	令和8年6月17日
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1. 指定管理施設の概要

施設名称	藤岡市体験学習館	所在地	藤岡市譲原1089番地2
設置目的	地域内外の多世代の住民が共に学び交流する中核拠点として整備され、地域の活性化の促進と定住人口の増加を図ること		
業務内容	地域振興のための施設（道の駅）として地域活性化を促進し、地域内外の多世代の住民が共に学び交流する中核拠点として管理運営を行う。また、お土産販売及び飲食の提供を日々の業務として行うため、徹底した衛生管理に努め利用者の安産確保を最優先とした管理運営を行う。		
施設概要	①設置日 平成7年4月1日 ②構造 SRC造2階建 ③建築面積 524.35㎡ ③床面積 949.17㎡ ④主な施設 会議室、直売所、視聴覚室、体験工房、事務室、食堂、ホール		
指定管理者	株式会社 やどや	指定期間	平成31年4月1日～令和5年3月31日 令和6年4月1日～令和11年3月31日
		選定方法	公募

2. 施設の運営について

《評価項目》

- S：仕様書、協定書等で定められた水準以上
- A：仕様書、協定書等で定められた水準に達している
- B：施設運営等に支障はないものの、仕様書、協定書等で定められた水準に達していないものが一部ある
- C：仕様書、協定書等で定められた水準に達しておらず、早急な改善・勧告が必要である

評価の観点	評価項目	前年度 評価	今年度 評価	評価理由（前年度と別評価の場合）・特記事項
施設設置目的との整合性	施設の設置目的に沿って運営されている	A	A	
平等利用	特定のものに有利あるいは不利な取り扱いをしていない	A	A	
自主事業	利用者のニーズに合った事業の実施など、サービスを向上させる取組みを実施している	A	A	
経理状況	施設の管理運営に係る経理の内容は適切である	A	A	
収支状況	経営状況等に問題はない	B	B	
	経費削減のための努力をしている	A	A	
連絡体制	市や関係団体との連絡調整が、必要に応じ、適切に実施されている	A	A	
利用時間等の遵守	協定で定めた利用時間、利用日、利用期間が遵守されている	A	A	
管理運営体制	安全で快適な施設運営ができるための人員が確保されている	A	A	
	協定で定めた人的サービスを、問題なく提供している	A	A	
	労働管理規程等を整備し、従業員の適正な労働条件が確保されている	A	A	
	緊急時に迅速に対応できるよう、指揮命令系統が明確にされている	A	A	

3. 施設によるサービスの提供について

評価の観点	評価項目	前年度 評価	今年度 評価	評価理由（前年度と別評価の場合）・特記事項
接遇	職員は仕事内容を十分に把握している	A	A	
	職員の接客態度に問題がない	A	A	
	接遇に関する研修を実施し、職員が内容を熟知している	A	A	
利用者の満足度	アンケートの実施や意見箱の設置など、利用者の声を現場で聴取する取組がなされている	B	B	アンケートは未実施だが、道の駅連絡協議会が行っているアンケート結果を重視しサービス改善に努めている
	利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされている	B	B	
苦情等への対応	苦情に迅速かつ適切に対応している	A	A	
	苦情等への対応時に市と指定管理者の責任者等の間で、十分な連絡が取れるよう、体制が整っている。	A	A	

様式 1

4. 施設の管理状況について

評価の観点	評価項目	前年度 評価	今年度 評価	評価理由（前年度と別評価の場合）・特記事項
施設・設備の 維持管理状況	法定保守点検は、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されている	A	A	
	建物の保守管理が適切に行われている	A	A	
	エレベーター等の設備機器について、定期的に点検や安全確認を行っている	A	A	
	点検によって、異常等が認められた場合、速やかに交換・修繕・調整等の適切な処置が実施されている	A	A	
	備品について、備品台帳をもとに適切な管理がなされている	A	A	
	清掃が適切に行われている	A	A	
警備体制	利用者の安全を保つため、必要な形態で実施されている	A	A	
	鍵の管理は適切である	A	A	
	夜間等職員不在時の警備体制が明確化されている	A	A	
個人情報 保護	個人情報を適切に保管している	A	A	
	他の目的の為に、個人情報を収集又は使用していない	A	A	

5. 危機管理体制について

評価の観点	評価項目	前年度 評価	今年度 評価	評価理由（前年度と別評価の場合）・特記事項
事故等 への対応	日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されている	A	A	
	緊急事態発生時の職員対応マニュアルが整備され、研修・訓練等が定期的に実施されている	A	A	
	事件・事故等が発生した場合、市に遅滞なく連絡されている	A	A	
災害時等 への対応	災害時の対応体制が作られている	A	A	
	防火・防犯等の対応体制がつけられている	A	A	
	災害時の避難誘導や、犯罪の通報等の研修・訓練がなされている	A	A	

6. 総合評価（改善に向けた取組及び今後の方針等）

A：仕様書、協定書等で定められた水準に達している	
施設管理について、協定書及び仕様書に基づき概ね適性に管理されており、衛生管理、安全管理等问题なく、運営できている。ただし、施設の老朽化が進んでいる箇所があり安全確認を徹底していきたい。 収支状況について、赤字が続いており赤字を黒字にするため、利用者数の増加や経費削減等を課題とする。	